

ランチオンセミナー

「予防医学アーユルヴェーダを活用したウェルネス事業への活用法

（医療・地方創生・ツーリズム・プロダクト開発等）」

アーユルヴェーダビューティーカレッジ

アーユルウェルネス株式会社 学長 **新倉 亜希**

アーユルヴェーダは、古代インドの伝統医療システムであり、身体・心・精神のバランスを重視する総合的な健康法です。様々な領域においてアーユルヴェーダを取り入れることで、生活習慣病やストレス関連疾患の予防・改善にどう活用できるかご紹介します。

またアーユルヴェーダをツーリズムに導入することで、人々は健康を取り戻すきっかけになります。日本の観光業界においてもウェルネスの需要は高まっており、アーユルヴェーダを取り入れた施設の開発が必要であり、さらには地域活性や地方創生にも繋げる弊社の実例をご紹介します。

また、日本特有のアーユルヴェーダの活用に焦点を当て、社会課題へのソリューションとしての可能性についても探求。高齢化が進む日本社会では、健康寿命の延伸が緊急の課題となっており、アーユルヴェーダのホリスティックなアプローチを取り入れることで、日本の健康寿命の向上に寄与し、医療負担の軽減にも繋がる可能性があります。

最後に、日印友好関係に寄与しながらグローバルな視野でアジアの HUB となるようなアーユルヴェーダを活用したヘルスケアモデルの実例の紹介や、日本人のメンタルヘルスや、現代ライフスタイル病への解決に導くためのアーユルヴェーダ専門リゾートの必要性、アイデンティティーロスの現代人が自分を取り戻すためのサードプレイスとしての役割、また正しい生活習慣を取り戻すきっかけとなる場所としての施設の役割等をご紹介します。

アーユルヴェーダを用いた健康長寿や社会課題への解決策としての可能性を明らかにし、日本でのアーユルヴェーダの活用に関心を持つ研究者や関係者に向けて、その必要性をご紹介します。